

# 川崎市 子ども・子育て支援に関する調査 (案)

## < 小学校就学子どもの保護者用 >

本調査は、川崎市が「(仮称)川崎市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、利用ニーズ把握のために実施するものです。本調査により、平成27年4月から5年間の川崎市における放課後児童健全育成事業等の必要量を見込み、事業計画を策定いたします。

お忙しいとは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答につきましては、本調査の分析のために統計的に処理し、事業の目的以外で使用することはございません。

### ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方にお願いいたします。
- ご記入は、黒または青の鉛筆やボールペンをご使用ください。
- 設問ごとに用意した回答項目の中から、あてはまるものの番号を○で囲んでください。また、つづ（    ）や【    】などの記入欄がある場合は、文字または数字をご記入ください。時間を記入する際は、9時～18時のように24時間制でご記入ください。
- ご記入いただきました調査票は、10月18日(金)までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください（切手は不要です）。

本調査に関わるご不明な点やお問合せは、下記までご連絡ください。

#### ■ 問合せ先

川崎市市民・子ども局 子ども本部子育て施策部子育て支援課 池田・大條

電話：044-200-3534 E-Mail：25kososi@city.kawasaki.jp

## 1. お子さんご家族の状況

問1-1 お住まいの区はどちらですか。(○は1つ)

1. 川崎区 2. 幸区 3. 中原区 4. 高津区 5. 宮前区 6. 多摩区 7. 麻生区

問1-2 お住まいの町名をご記入ください。(○丁目と続く場合は数字を記入してください。)

町名 \_\_\_\_\_ 【 \_\_\_\_\_ 】丁目

問1-3 宛名のお子さん(以下、「お子さん」といいます。)が通っている学校名と学年をご記入ください。

【 \_\_\_\_\_ 】学校 【 \_\_\_\_\_ 】年生

問1-4 お子さんを含めたきょうだいは何人ですか。きょうだい数が2人以上の場合は、一番下の子どもの生年月をご記入ください。

きょうだい数【 \_\_\_\_\_ 】人 一番下の子どもの生年月 平成【 \_\_\_\_\_ 】年【 \_\_\_\_\_ 】月

問1-5 この調査票にご回答いただいている方(保護者)はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父親 2. 母親 3. 祖父 4. 祖母 5. その他親族

問1-6 お子さんと同居されている方(兄弟姉妹を除く)について、お子さんから見た関係でお答えください。祖父、祖母については同居または近居(概ね30分で行き来できる状況)の別でお答えください。(○はいくつでも)

1. 父母とも 2. 父(ひとり親) 3. 母(ひとり親) 4. 祖父(同居)  
5. 祖父(近居) 6. 祖母(同居) 7. 祖母(近居) 8. その他親族

問1-7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. その他親族

## 2. 子どもの育ちをめぐる環境について

問2-1 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒問2-5へ

問2-1で「1」または「2」に〇をつけた方にかたがいます。

問2-2 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. 安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他( ) ⇒問2-5へ

問2-1で「3」または「4」に〇をつけた方にかたがいます。

問2-3 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. 安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他( ) ⇒問2-5へ

問2-4 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人がいますか。また相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問2-4で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問2-5 お子さんの子育てに関して気軽に相談できる先は、だれ（どこ）ですか。（○はいくつでも）

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| 1. 祖父母等の親族     | 2. 友人や知人            |
| 3. 近所の子育て友達    | 4. 各区保健福祉センター       |
| 5. 児童相談所       | 6. こども文化センター        |
| 7. 通学する小学校（先生） | 8. 民生委員・児童委員        |
| 9. かかりつけの医師    | 10. NPO法人や子育てサークルなど |
| 11. その他（_____） |                     |

問2-6 日常の子育てを楽しく安心して行うために周囲からどのようなサポートがあればよいと思いますか。（○は3つまで）

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子育て上の不安や悩みの相談   | 2. 子育てに関する総合的な情報提供  |
| 3. 子育て中の親同士の仲間づくり  | 4. 子育てについての講座       |
| 5. 子どもを遊ばせる場や機会の提供 | 6. 親のリフレッシュの場や機会の提供 |
| 7. 父親の育児参加に関する意識啓発 | 8. 子どもの病気や障害についての相談 |
| 9. 特になし            | 10. その他（_____）      |

### 3. 保護者の就労状況について

※以下の設問では、「フルタイム」は、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」とし、「パート・アルバイト」は、「フルタイム以外の就労」のことをいいます。

問3-1 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を、1から6の中からお答えください。（○は1つずつ）

父親（母子家庭は記載不要）	母親（父子家庭は記載不要）
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）
2. フルタイムだが、育児・介護休業中	2. フルタイムだが、産休・育児・介護休業中
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）	3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）
4. パート・アルバイト等だが、育児・介護休業中	4. パート・アルバイト等だが、産休・育児・介護休業中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない	6. これまでに就労したことがない

⇒「5」「6」の方は問3-4へ

⇒「5」「6」の方は問3-4へ

問3-1で、「1」から「4」のどれかを選ばれた方にうかがいます。

問3-2 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。また、家を出る時間、帰宅時間をお答えください。

父親(母子家庭は記載不要)	母親(父子家庭は記載不要)
1週あたりの平均の就労日数【 】日	1週あたりの平均の就労日数【 】日
1日あたりの平均の就労時間【 】時間	1日あたりの平均の就労時間【 】時間
家を出る時間【 】・帰宅時間【 】	家を出る時間【 】・帰宅時間【 】

問3-1で、「3」または「4」を選ばれた方にうかがいます。

問3-3 フルタイムへの転換希望についてお答えください。(〇は1つずつ)

父親(母子家庭は記載不要)	母親(父子家庭は記載不要)
1. フルタイムへ転換する希望があり、実現できる見込みがある。	1. フルタイムへ転換する希望があり、実現できる見込みがある。
2. フルタイムへ転換する希望はあるが実現できる見込みがない。	2. フルタイムへ転換する希望はあるが実現できる見込みがない。
3. パート・アルバイトで引き続き就労予定	3. パート・アルバイトで引き続き就労予定
4. パート・アルバイトをやめて、子育てや家事に専念する予定	4. パート・アルバイトをやめて、子育てや家事に専念する予定

問3-1で、「5」または「6」を選ばれた方にうかがいます。

問3-4 就労希望はありますか。1から3の中からお答えください。(〇は1つずつ) また、該当する【 】に数字の記入、もしくは該当する記号に〇をお願いします。

父親(母子家庭は記載不要)	母親(父子家庭は記載不要)
1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが【 】歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが【 】歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイムによる就労 イ. パート・アルバイト等による就労 ⇒1週あたり【 】日程度を希望 1日あたり【 】時間程度を希望	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイムによる就労 イ. パート・アルバイト等による就労 ⇒1週あたり【 】日程度を希望 1日あたり【 】時間程度を希望

#### 4. 放課後の過ごし方について

問4-1 放課後の事業に関する情報をどこから入手しているかお答えください。(〇は1つ)

1. 学校
2. 市・区役所の窓口・電話
3. 市・区役所が配布するパンフレット等
4. 知人・友人
5. インターネット
6. その他 ( )
7. どこに聞けばよいかわからない

問4-2 次の放課後事業を利用していますか。(〇はいくつでも)

1. わくわくプラザ
2. 民間の事業者が行う放課後児童クラブ (学童保育)
3. ふれあい子育てサポート
4. いずれも利用していない ⇒問4-3へ

問4-2で「4」を選ばれた方にうかがいます。

問4-3 いずれも利用していない理由はなんですか。(〇はいくつでも)

1. 児童が帰宅する時間に保護者が自宅にいるから
2. 祖父母宅や友人・知人宅で過ごせるから
3. 習い事 (ピアノ、サッカー、学習塾など) に通っているから
4. こども文化センターを利用しているから
5. 放課後の短時間なら子どもだけで過ごしても大丈夫だと思うから
6. 子どもが行きたがらないから
7. その他 ( )

問4-4 今後利用したいですか。(〇はいくつでも) なお、「2」、「3」は利用料がかかります。

1. わくわくプラザを利用したい
2. 民間の事業者が行う放課後児童クラブ (学童保育) を利用したい
3. ふれあい子育てサポートを利用したい
4. 今後も利用したいとは思わない
5. その他 ( )

## 5. わくわくプラザの利用について

こちらの設問は、問4-2で「1 わくわくプラザ」に○をつけた方にうかがいます。○をつけていない方は問6-1へお進みください。

問5-1 わくわくプラザの利用日数はどれくらいですか。また土曜日の利用はありますか。

週【 】日くらい ⇒うち土曜日の利用 1. ある 2. ない

問5-2 現在の利用時間を1. 2. 3. の区分のうちあてはまるものすべてにご記入ください。また、希望する利用時間についても1. 2. 3. 4. の区分のうちあてはまるものすべてにご記入ください。(30分単位)

【現在の利用時間】

- |                |   |       |        |        |
|----------------|---|-------|--------|--------|
| 1. 月～金曜日       | ⇒ | 下校時から | 【 】時   | 【 】分まで |
| 2. 土曜日         | ⇒ | 【 】時  | 【 】分から | 【 】時   |
| 3. 夏休み等長期休暇期間中 | ⇒ | 【 】時  | 【 】分から | 【 】時   |

【希望する利用時間】

- |                |   |       |        |        |
|----------------|---|-------|--------|--------|
| 1. 月～金曜日       | ⇒ | 下校時から | 【 】時   | 【 】分まで |
| 2. 土曜日         | ⇒ | 【 】時  | 【 】分から | 【 】時   |
| 3. 夏休み等長期休暇期間中 | ⇒ | 【 】時  | 【 】分から | 【 】時   |
| 4. 日曜・祝日       | ⇒ | 【 】時  | 【 】分から | 【 】時   |

問5-3 わくわくプラザは何年生くらいまで利用したいと考えていますか。

【 】年生くらいまで

問5-4 わくわくプラザを利用している理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 近所に遊ぶ場所がないから      | 2. 大勢の友だちと遊ばせたいから   |
| 3. 活動内容が充実しているから     | 4. 安全に放課後を過ごせるから    |
| 5. 就労などで保護者が家庭にいないから | 6. だれでも登録すれば利用できるから |
| 7. 利用料が無料だから         | 8. 子どもが行きたいというから    |
| 9. その他( )            |                     |

問5-5 事前申し込み制による19時までの時間延長を利用していますか。(○は1つ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 利用している             |
| 2. 今は利用していないが、利用したい   |
| 3. 利用しておらず、今後の利用予定もない |

問5-6 わくわくプラザに参加してお子さんは変わりましたか。(〇はいくつでも)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 友達が増えた          | 2. 学校へ行くのが楽しくなった |
| 3. ゲームで遊ぶことが少なくなった | 4. いろいろな遊びを覚えた   |
| 5. 積極的に became     | 6. わからない         |
| 7. その他 ( )         |                  |

問5-7 わくわくプラザを利用して、保護者から見て満足していますか。(〇は1つ)

- |       |         |       |         |       |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

問5-8 わくわくプラザに今後望むことは何ですか。(〇はいくつでも)

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 活動内容の充実   | 2. スタッフの体制の充実 | 3. 施設の充実    |
| 4. 保護者との連携強化 | 5. 学校との連携強化   | 6. 地域との連携強化 |
| 7. 児童の安全確保   | 8. その他 ( )    | 9. 特になし     |

## 6. わくわくプラザ以外の放課後事業について

こちらの設問は、問4-2で「2 民間の事業者が行う放課後児童クラブ(学童保育)」及び「3. ふれあい子育てサポート」に〇をつけた方にうかがいます。〇をつけていない方は 問7-1へお進みください。

「2 民間の事業者が行う放課後児童クラブ(学童保育)」を選ばれた方にうかがいます。

問6-1 民間学童保育の利用日数はどれくらいですか。また土曜日の利用はありますか。

週\_\_日ぐらい ⇒うち土曜日の利用 1. ある 2. ない

問6-2 民間学童保育の現在の利用時間についてお答えください。(〇はいくつでも)

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 月～金曜日         | 下校時から【 】時【 】分まで      |
| 2. 土曜日(利用している場合) | 【 】時【 】分から【 】時【 】分まで |
| 3. 夏休み等長期休暇期間    | 【 】時【 】分から【 】時【 】分まで |
| 4. 日曜・祝日         | 【 】時【 】分から【 】時【 】分まで |

問6-3 民間学童保育を利用している理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 預けていると安心だから      | 2. 独自のサービスを受けられるから |
| 3. お迎えにいきやすい場所にあるから | 4. 自宅の近所にあるから      |
| 5. 利用できる時間が長いから     | 6. 親しい友だちと遊べるから    |
| 7. 子どもが行きたいというから    | 8. その他 ( )         |



「3. ふれあい子育てサポート」を選ばれた方にうかがいます。

問6-4 ふれあい子育てサポートの利用状況（1年間の利用日数もしくは、1週間の利用日数、1回あたりの利用時間）をお答えください。

- 1年間の利用日数 【】日 / 1週間の利用日数 【】日  
 ○ 1回あたりの利用時間 【】時間

問6-5 ふれあい子育てサポートを利用している理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 安全に放課後を過ごせるから  
 2. 就労などで保護者が家庭にいないから  
 3. 利用できる時間が長いから  
 4. 子どもが行きたいというから  
 5. その他（）

## 7. お子さんの病気の際の対応について

問7-1 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。（例えば、風邪による発熱のため自宅療養せざるを得なかった等）（○は1つ）

1. あった ⇒問7-2へ 2. なかった ⇒問8-1へ

問7-1で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問7-2 この1年間で、お子さんが病気やケガで学校を休んだとき、どのように対処したのかお答えください。（○はいくつでも）また、それぞれの日数について【】にご記入ください（半日程度の対応でも1日としてください）。

1年間の対処方法	日数
1. 就労している母親が休んで見た	【 <input type="text"/> 】日
2. 就労している父親が休んで見た	【 <input type="text"/> 】日
3. 就労していない保護者が見た	【 <input type="text"/> 】日
4. (同居者を含む) 祖父母等の親族・知人に預けた	【 <input type="text"/> 】日
5. その他（ <input type="text"/> ）	【 <input type="text"/> 】日

問7-2で、「1」または「2」を選ばれた方にうかがいます。

問7-3 その際に、病気やケガによる病児・病後児を保護者にかわって見る事業があれば、利用したいと思いませんか。【】にこの1年間で利用したかった日数をご記入ください。（○は1つ）

※なお、病気やケガによる病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。

また、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児を保護者にかわって見る事業を利用したい ⇒【】日 ⇒問7-4へ  
 2. 利用したいとは思わない ⇒問7-5へ

問7-3で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問7-4 病気やケガの理由で子どもを看る事業を利用する場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 保育所等に併設・隣接した施設で子どもを看る事業
2. 小児科に併設・隣接した施設で子どもを看る事業
3. 当該児童の自宅に訪問して子どもを看る事業
4. その他 ( )

⇒問8-1へ

問7-3で「2」を選ばれた方にうかがいます。

問7-5 利用したいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 病児・病後児は父母が看るべきと思う
2. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性がよくない(立地や利用可能時間日数など)がよくない
5. 手続きや申込みが面倒
6. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
7. その他 ( )

⇒問8-1へ

問7-2で「3」～「5」を選ばれた方にうかがいます。

問7-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。【 】に可能な日数をご記入ください。(〇は1つ)

1. できれば仕事を休んで看たい：【 】日
2. 休んで看ることは非常に難しい

⇒問8-1へ

問7-6で「2」を選ばれた方にうかがいます。

問7-7 「2. 休んで看ることは非常に難しい」と答えた理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 仕事が忙しくて休めない
2. 子どもの看護を理由に休みがとれない
3. 自営業なので休めない
4. 休暇日数が足りないので休めない
5. その他 ( )

8. 一時的または宿泊を伴う預かり事業の利用について

問8-1 この1年間に、保護者が仕事その他の理由により平日の夜間又は休日不在となり、お子さんを一時的に保護者以外の人にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます) あてはまるものを選び、かかった日数をご記入ください。  
(○はいくつでも)

- |                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 親族(同居者含む)や知人にみてもらった         | ⇒【 <input type="text"/> 】日(年間) |
| 2. 仕方なく子どもを同行させた               | ⇒【 <input type="text"/> 】日(年間) |
| 3. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた           | ⇒【 <input type="text"/> 】日(年間) |
| 4. その他( <input type="text"/> ) | ⇒【 <input type="text"/> 】日(年間) |
| 5. なかった                        |                                |

問8-1で「1」から「4」を選んだ方にうかがいます。

問8-2 このとき、一時的な預かり事業としての夜間養護等(トワイライトステイ)事業が利用できれば利用したいと思えますか。なお、利用時には一定の利用料がかかります。

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 1. 利用したい | 2. とくに利用する必要はない |
|----------|-----------------|

問8-3 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで保護者以外の人にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます) あてはまるものを選び、かかった日数(泊)をご記入ください。  
(○はいくつでも)

- |                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 親族(同居者含む)や知人にみてもらった         | ⇒【 <input type="text"/> 】泊(年間) |
| 2. 仕方なく子どもを同行させた               | ⇒【 <input type="text"/> 】泊(年間) |
| 3. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた           | ⇒【 <input type="text"/> 】泊(年間) |
| 4. その他( <input type="text"/> ) | ⇒【 <input type="text"/> 】泊(年間) |
| 5. 短期入所生活援助(ショートステイ)事業を利用した    | ⇒【 <input type="text"/> 】泊(年間) |
| 6. なかった                        |                                |

問8-3で「1」から「4」を選んだ方にうかがいます。

問8-4 このとき、宿泊を伴う預かり事業としての短期入所生活援助(ショートステイ)事業が利用できれば利用したいと思えますか。なお、利用時には一定の利用料がかかります。

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 1. 利用したい | 2. とくに利用する必要はない |
|----------|-----------------|

9. これまでの川崎市の子育てに関する事業への取組について

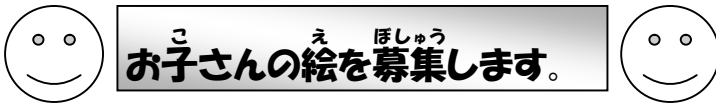
問9 川崎市では、「次世代育成支援対策行動計画 かわさき子ども「夢と未来」プラン（後期計画）」（以下、後期計画といいます）に基づき、子どもの発達・育成支援に係る事業を次の6つの目標に向け推進してまいりました。今後の施策への取組の参考としますので、それぞれの目標について、取組への感想をお答えください。（〇は1つずつ）

目標	取組への感想
<p>1 「子どもの権利を尊重する社会づくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      子どもの権利の尊重、子どもの意見を尊重したまちづくりの推進</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>
<p>2 「家庭の育てる力を支える仕組みづくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      少子化や子育てに対する意識啓発、ワークライフバランスの推進。多様な保育サービスの充実、要支援家庭対策の充実、経済的負担の軽減</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>
<p>3 「子育て家庭を支援する地域づくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      地域の子育て家庭への支援、相談・情報提供の充実と子育てのネットワークづくり、子どもが健やかに生まれ育つための地域活動の促進</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>
<p>4 「親と子の心とからだの健康づくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      安心して妊娠・出産できる環境づくり、親と子の健康づくり、思春期の保健対策の充実</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>
<p>5 「子どもが豊かに育つ学びや遊びの場づくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      家庭や地域の教育力の向上、幼児・学校教育の充実と若者の自立支援、遊びや体験の場の整備</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>
<p>6 「子どもと子育てにやさしいまちづくり」                      &lt;施策の方向&gt;                      子育てに配慮した住宅の整備、安心して外出できる環境の整備、子どもの安全の確保、犯罪を防止する活動の推進</p>	<p>1. 取組は十分                      2. 取組は普通                      3. 取組は不十分である                      4. 計画を知らない                      5. わからない</p>

10. 自由意見

教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
ご記入が済みましたらお手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）  
に入れて、**10月18日（金）までにご投函**ください。



お子さんの絵を募集します。

「(仮称)川崎市子ども・子育て支援事業計画」(平成26年度中策定予定、平成27年度からの5年間の計画)に、本調査に御協力いただいた保護者のお子さんが描いた絵の中からいくつかを、挿絵等として掲載したいと考えております。

- 裏面の描画スペースへ、お子さんに色鉛筆などで自由に描いてもらってください。
- ペンネームとテーマの記載をお願いします。

☆お子さんの元気な絵をお待ちしています。  
※掲載する際、スペース等の関係で絵をアレンジさせていただく場合がございます。

ペンネーム: \_\_\_\_\_

テーマ: \_\_\_\_\_

びょうがすぺーす  
< 描画スペース >

